

News Clip & AV Material

ニュースクリップ&映像教材



写真・映像資料 中学校第3学年「幸せって何だろう？」の授業から

■文部科学省「道徳教育アーカイブ」設置

文部科学省では、「特別の教科 道徳」の趣旨や理念の実現を図るため、「考え、議論する道徳」の授業づくりの参考となる映像資料等を「道徳教育アーカイブ」にて公開した。標記アーカイブの映像資料では、6授業の映像(写真)、授業者へのインタビューを通して、授業づくりの参考となる工夫のポイントを紹介。映像資料の他、指導上の工夫事例(指導案)、いじめ防止を扱う実践事例、先生用資料なども公開している。詳細については<https://doutoku.mext.go.jp/>を参照。

協会情報

■平成29年度教育映像祭「優秀映像教材選奨」に118作品が参加

(一財)日本視聴覚教育協会では、毎年、教育に利用される映像教材の製作振興と利用の向上進展を図る目的で、標記選奨を開催している。

今年度の参加作品数は次の通り。教育映像はすべてDVD。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 小学校(幼稚園含)部門 | 【教育映像】11 |
| | 【教育デジタルコンテンツ】1 |
| 2. 中学校部門 | 【教育映像】14 |
| | 【教育デジタルコンテンツ】1 |
| 3. 高等学校部門 | 【教育映像】10 |
| 4. 社会教育部門 | 【教育映像】 |
| | 【家庭生活向】4 |
| | 【市民生活向】18 |
| 5. 職能教育部門 | 【教育映像】53 |
| 6. 教養部門 | 【教育映像】6 |

なお、本コンクールの表彰式・入賞作品上映会は、平成29年9月15日(金)、東海大学校友会館(東京都千代田区霞ヶ関3-2-5)において行われる。

■第64回教育映像祭「夏休み子ども映画フェア」

(一財)日本視聴覚教育協会・東京都小学校視聴覚教育研究会では、標記映画フェアを教育映像祭の一環として開催する。

〈日時〉平成29年8月18日(金)9:50~11:50
〈会場〉文京シビックホール・小ホール(東京都文京区春日1-16-21)

〈内容〉親子で楽しめる5作品「狼森とざる森、ぬすと森」、「ゆきちゃんのコにちは」、「草原の子テングリ」、「泣いた赤おに」、「少年むくとはじゅう物語」を上映。希望者は往復はがきに、代表者氏名・住所・電話番号・参加希望者人数(大人・子ども)を記入の上、下記〈応募先〉に申込のこと。詳細は、本誌目次対向頁を参照のこと。

〈応募・問い合わせ先〉〒111-0031東京都台東区千束1-9-9 東京都台東区立金竜小学校内「夏休み子ども映画フェア」係 古谷 TEL 03-3871-9893

文部科学省情報

■平成29年度「子ども霞が関見学デー」

文部科学省や府省庁等が連携し、業務説明や省内見学などを行うことにより、子どもたちが夏休

資料紹介



「館山市教育放送センターの真実—インターネット遙か—」

館山市教育放送センターの記録を残す会 発行
平成29年3月30日刊 B5判
104頁
非売品

房総半島南端の千葉県館山市において、昭和40年代に日本初のケーブルテレビによる教育放送が行われ、国内外から注目されたことを知る人は少ない。

本記録誌は「館山市教育放送センター」の設立から活動、中断そして廃止までの経緯と背景について、当時、直接関わられた教育関係の方々から「館山市教育放送センターの記録を残す会」を立ち上げ、教育放送センターの取組を記録として残すために、資料を収集し纏めたものである。第1章放送センターの概論に続き、背景、活動、中断、インターネット遙か等を中心に章立てされている。

この記録誌から、当時の館山市教育放送センターの先進的な取組の背景となる館山市の教育理念等を読み取ることができる。

通俗的な言い方だが、よく「人・もの・金」と言われるが、館山市教育放送センターの真実として、教育関係者の教材制作・放送・配布等の地道な努力と、双方向性を持つ先進的な有線テレビシステムの構築と利用は、今日のインターネットを利用した教育や、いわゆるアクティブ・ラーニング、協働学習等の考え方ともマッチングしている。しかし、文中で述べているが、館山市教育放送センター設立に関する計画や運営に伴う環境整備、技術進歩への対応、国の施策や市の総合計画との関係、財政的裏付け等が課題となり、中断から廃止へと繋がってしまった真実には、今日のICT環境整備や利用を進める際の首長部局と教育委員会の連携の在り方などを考える示唆となると思う。

本記録誌が紙によるアーカイブとすれば、当時の館山市の教育関係者の方々の地道な試み「教育放送センターの設立と活動」の記録は、現在のICT機器を活用した教育に取り組む方々にとって、貴重な参考事例になるだろう。（松田 實）

みに広く社会を知る体験活動の機会とするとともに、府省庁等の施策に対する理解を深めてもらうことを目的として標記見学デーを実施する。

〈日程〉平成29年8月2日（水）・3日（木）

〈対象〉小・中学生・幼児等（原則として保護者同伴）。

〈内容〉文部科学省、内閣府、警察庁他、25府省庁等による業務説明や職場見学等。子どもたちを対象に広く社会を知るさまざまなプログラムを設ける。当日は、子どもたちの興味に合わせて霞が関を自由に歩くことができるよう、参加者に各府省庁等のプログラムと地図が入った「霞が関子ども旅券」（パスポート）を配布する。

〈問い合わせ先〉文部科学省生涯学習政策局男女共同参画学習課家庭教育支援室

TEL 03-6734-3467（直通）

観賞を通して、豊かな情操と高い映像理解能力（リテラシー）を育むことなどを目的に標記イベントを開催する。

〈日時〉平成29年7月28日（金）・29日（土）、8月4日（金）・5日（土）、各日共13:30～15:30

〈場所〉東京国立近代美術館フィルムセンター小ホール（東京都中央区京橋3-7-6）

〈内容〉「すばらしきかなフィルム」（7/28）、「アニメーション・デー」（7/29）、「活弁と音楽の世界—ファンタジーとアクション」（8/4）、「活弁と音楽の世界—アメリカ西部劇」（8/5）をテーマとして、全13作品の映画上映とお話など。メール（kids-cinema2017@momat.go.jp）にて要事前申込。
〈問い合わせ先〉東京国立近代美術館フィルムセンターこども映画館係 TEL 03-3561-0823

■ 放送ライブラリー夏休み特別企画2017

（公財）放送番組センターでは、標記企画として放送の仕事が体験できる体験教室を開催する。

〈日時〉平成29年7月22日（土）、8月1日（火）、10日（木）10:00～12:30、14:00～16:30※日

AV情報

■ 2017年の夏休み「こども映画館」

東京国立近代美術館フィルムセンターでは、小中学生を対象に、スクリーンでの映画（フィルム）

時により内容、終了時刻が異なる。

〈会場〉 横浜情報文化センター（横浜市中区日本大通11）他。

〈対象〉 小学4～6年生、中学生、保護者。

〈内容〉 「日テレ体験教室 中継車がやってくる！」（7/22）、「ラジオ・DJ体験教室」（8/1）、「アナウンサー体験教室」（8/10）。希望者は各教室の応募締切日を確認の上、往復はがきで応募のこと。
〈問い合わせ先〉 横浜情報文化センター放送ライブラリー TEL 045-222-2828

研究会情報

■ 情報教育セミナー 2017

（公財）学習ソフトウェア情報研究センターでは、「主体的・対話的で深い学びの実現（アクティブ・ラーニング）」をテーマに標記セミナーを開催する。
〈日時〉 平成29年7月28日（金）10:00～16:00
〈会場〉 ニッショーホール（東京都港区虎ノ門2-9-16）

〈対象〉 小・中・高校の教員、教育研究機関・教育行政機関の職員、教育関係団体関係者。

〈内容〉 基調講演「学習指導要領改訂」について 梅村研氏（文部科学省生涯学習政策局情報教育課長）、学習デジタル教材コンクール表彰式等。

〈問い合わせ先〉 （公財）学習ソフトウェア情報研究センター TEL 03-6205-4531

■ 第10回全国高等学校情報教育研究会全国大会（東京大会）

全国高等学校情報教育研究会では、「情報教育に関わるすべての人へ」をテーマとした標記大会を開催する。

〈日時〉 平成29年8月9日（水）10:00～19:00・10日（木）9:00～16:30

〈会場〉 国立大学法人電気通信大学講堂B棟（東京都調布市調布ヶ丘1-5-1）

〈内容〉 基調講演、分科会、ポスターセッション、企業展示、教育懇談会等。

〈問い合わせ先〉 全国高等学校情報教育研究会事務局 東京都立三鷹中等教育学校 能城茂雄
MAIL info@zenkojoken.jp

学会情報

■ 第1回研究委員会・企画委員会合同研究会・ワークショップを開催

日本教育メディア学会では、「次期学習指導要領を見据えた授業づくり」をテーマとしたワークショップおよび「次期学習指導要領に対応する教

育と小中高大接続／一般」をテーマとした研究会を開催する。

〈日時〉 平成29年7月15日（土）9:50～16:40
〈会場〉 金沢星稜大学（石川県金沢市御所町丑10-1）

〈内容〉 文部科学省講演、各教科等の実践事例ポスターセッション・タイム、授業づくりワークショップ、研究会等。

〈問い合わせ先〉 大阪教育大学寺嶋浩介研究室内 日本教育メディア学会事務局 MAIL office@jaems.jp

各地の情報

■ 第2回関西教育ICT展

（一社）日本教育情報化振興会他は、ICTで教育力を高める！教育現場で使えるICT環境の提案として、セミナーや展示会を開催する。

〈日時〉 平成29年8月3日（木）・4日（金）10:00～17:00

〈会場〉 インテックス大阪3号館（大阪市住之江区南港北1-5-102）

〈内容〉 特別パネルディスカッション関西4主要都市教育長が語る「2020年代に向けた教育の情報化」パネリスト 梅村研氏（文部科学省生涯学習政策局情報教育課長）他、プログラミング教育コーナー、関連セミナー、ICT環境整備相談コーナー等。

〈問い合わせ先〉 （株）テレビ大阪エクスプロ内関西教育ICT展事務局 TEL 06-6944-9918

文部科学省選定作品

■ 5月選定 〔紙〕紙しばい／〔D〕DVD

特別選定「彫金—山本晃のわざ—」〔D〕36分〈中学校、美術／高等学校、美術・工芸／少年・青年・成人、教養・情操（伝統工芸）〉（株）桜映画社

「こわがりつばめのピッピ」〔紙〕12枚〈小学校低学年／幼児・教養〉（株）童心社

「事故や事件から人を守る町を守る 警察しよのはたらき」〔D〕18分〈小学校中学年、社会／少年、地域社会生活（交通安全・防犯）〉（株）映学社

「あの時『ボク』は自転車で…」〔D〕20分〈小学校中・高学年、特別活動／少年、地域社会生活（交通安全・防犯）〉千葉エデュケーショナル（株）

「映像で学ぶ薬害シリーズ 薬害の知識と教訓 イレッサ事件」〔D〕31分〈青年・成人、職業の知識技術（医療・福祉）〉（株）メディアバンガード

映像作品等選定一覧の詳細は、下記を参照のこと。
http://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/movie/main9_a1.htm